



六の聖繪の書我師之行菴主
寒郷の門人おふしの需
まかきく編るなりくしなへ
世に假山をほつるきふ石
若木と得る風景の巧み

俳諧の初學も句中に花実を
採りてあつては乞はれ
其材を求む時ハ調音ハ詳
夜すすくく

吾中書



明日捨席

うつ不お借小苑のうららの幸徳末
又とみられ賀うららの源氏の中将
うららちをうららち母のうらら
此深山末ありこのちかつとら
みらあつてうららちに俳諧
初學の人をうららの席

際々都鄙の勝地を記憶は次
雅俗の二語を當りて二遺恨
又ら此の阿らりて二かの芭蕉の
尋ふ録一もやまのあつり此
何すあふふやあんやあつり
一も花ふま華ふもやあつり
庭ふらりて世中此に理語も工西

の標標良醫の馬勃泥あふる
は乃女遊りて人乃一物と
あらしあんと標は改所す
とあつりあつり

師年菴書山



凡例

一 此書は清語平話と記して文章
 附合ホの便とす

一 俳諧ハホの便とす

一 此書ハ清語平話と記して文章
 附合ホの便とす

一 世に清語平話と記して文章
 附合ホの便とす

一 其詞宗くは清語平話と記して文章
 附合ホの便とす

一 第何人の撰多し人の撰とす
 の人乃攷也と俟あなり

雅言俗語翌檜卷本

武江

法橋吾山越谷秀真著
 不二亭井来 我 校定
 春雷堂建朱映
 東原子田未央 刪補

諸國畧地名

山城 京内裏 南殿 清凉殿
ダイリ 九重 百妾 右近橋 左近橋

夜御殿 林臺 雷臺
ヨルミ 天子 所寤所 友女飲 食 雷鳴り時清門と守護 ともと雷の傳とす

北秋戸 秋の限り守矢の。馬戸 秋の限り守矢の。瀬口 西陽橋一馬

相國寺 淨宗山門塔 之家に墓。因幡堂 某師基堂の上

蛸糸師通 一向宗。清聚庵 一向宗二月樓塔

東寺 九条の山寺に家山へ 其堂塔あり 毎月

釈迦堂 千手通二月 念仏有。土生寺 地蔵井

御天社 上中下たまたま下通あり 七月十日

小結相 四條通 其印借

魚ノ店 浜小路又 竹ノ内 二條 角力あり

金ノ産 之条 治吹 樹下 衣相通

衣相 けりありし。金ノ産 之条 治吹 樹下 衣相通

西陣織屋 あり。魚ノ店 浜小路又 竹ノ内 二條 角力あり

夷ノ宮 室丁に奈通あり 桑人紹跡の社。小結相 四條通

聚系 城跡の丸石。御天社 上中下たまたま下通あり 七月十日

多しの面と買より。高原 朱雀 修珠の部之出口の柳 出口今八条

燈籠井とくくく踊場が。又ある茶社あり 其と併り

解毒系と云ふあり。丸也堂 油の小路の西よりあり 門内の堂

津くまきと云々 木の被岸へ也上人と云々 十月十日より四十
日和らうら七雨の二時をうらうてしと云々 木津と云々 木津
を寸草の内のつらら云々 二条橋 橋のまじ主神の社ありと云々
世にわらひと云々 仙と云々

○河内町 木の松造らう大仏の正あまもろくのまお。丸太町
くくゆや毎朝あまをね布にち草通へ堀川と云々

丸太と。竹屋町 竹と。推木町 木の丁と云々 生例の魚を丁角
うらふ。倉のうらひなり借りききききき

舟と川のなをてうらふ。ほんや所 木津。木津。木津。木津。
木津のすなを多し

くけあん。石垣町 紫川と見おらうて風をうらうと云々。宮川町
多しと云々 千下と云々 山と云々

うらうと云々 山と云々 山と云々。古き所通 大く丁袋丁と云々
うらふと云々 山と云々 山と云々。古き所通 大く丁袋丁と云々

唐のくくく又雷人の外宅おる。誠
東山小山の糸色無者とりり。誓願寺 山と云々 山と云々

心院 杉瑞の梅いつく武アの。時知恩寺 入江と云々 山と云々
旧跡と云々 山と云々 山と云々

○六角亭 院土地の坊。御新堂 時宗 木津橋の西当寺の徒
主花の宗職と云々 扇と云々 業と云々 山と云々

まの赤曲の原り。丹波口 山と云々 山と云々。清花口 山と云々 山と云々
あまの赤曲と云々 山と云々 山と云々

○鞍馬口 山と云々 山と云々。大糸口 山と云々 山と云々。荒神口 山と云々 山と云々
山と云々 山と云々 山と云々

あまの谷へ。粟田口 大は道と云々 路。祇園 山と云々 山と云々。吉田口 山と云々 山と云々
山と云々 山と云々 山と云々

の寅の一天よ木の木のくくくけり。火と云々 山と云々 山と云々。途 山と云々 山と云々
山と云々 山と云々 山と云々

山と云々 山と云々 山と云々。途 山と云々 山と云々。途 山と云々 山と云々
山と云々 山と云々 山と云々

山と云々 山と云々 山と云々。途 山と云々 山と云々。途 山と云々 山と云々
山と云々 山と云々 山と云々

山と云々 山と云々 山と云々。途 山と云々 山と云々。途 山と云々 山と云々
山と云々 山と云々 山と云々

駕りあひしつらゆると明の。三軒系を 中村を故を云うかた也
吉兆と名お爪車香爽。又上深と云ハ大橋のまの境にけ
ほとせむり神とす。枕う系と云。枕女と云りてかきし。まぎとん町
越おのふと多き世。

越前。四糸河原 辰修六月七日の夜さうと案の
下下なれとてさきに余修あり。芝居。高瀬川

夏送の舟川より伏見の知恩院。修も宗也本寺に正月廿日法上人の
まき番下と云あり。知恩院。修も宗也本寺に正月廿日法上人の
のほらと云ゆす。修も宗也本寺に正月廿日法上人の
づりよ小袖のり中う新修ホは。修も宗也本寺に正月廿日法上人の
廿五日と云はる。修も宗也本寺に正月廿日法上人の
あ又十月十日お修も宗也本寺に正月廿日法上人の
あ又十月十日お修も宗也本寺に正月廿日法上人の
あ又十月十日お修も宗也本寺に正月廿日法上人の

○東山 東の山くのおとくをのひい遊入りまきと云入。○香山
あつて修も宗也本寺に正月廿日法上人の

○安土寺 寺中依り修も宗也本寺に正月廿日法上人の
あつて修も宗也本寺に正月廿日法上人の

あつて修も宗也本寺に正月廿日法上人の

時宗座の長を云。○双林寺 西修も宗也本寺に正月廿日法上人の
あつて修も宗也本寺に正月廿日法上人の

○正法寺 寺中十二刻か。○國の堂 修も宗也本寺に正月廿日法上人の
あつて修も宗也本寺に正月廿日法上人の

不なりと云く。○挙白堂 修も宗也本寺に正月廿日法上人の
あつて修も宗也本寺に正月廿日法上人の

ハ坂 五寺の塔 新修も宗也本寺に正月廿日法上人の
あつて修も宗也本寺に正月廿日法上人の

亦あやの松の キヤウカク 輪花あり 津南淀川廻船の

六つふち。 **經書堂** 小堂焼く 木を南へ。 **清水寺** 青山

の地地を持現極多し 舞臺より 乃今と云へます 亦あや松稀く

見ゆる 夏あり 堂内の高人をと 持あり 復又吉野焼く 六法あり

つよ 堂内口西へ。 **珠皇寺** 六道の山と云 七月九日十日 聖母を祀りて

焼出す 系と云。 **龍岩寺** 鐘とつき 林巽と云 竹と松と 羅と

来て 乃細小 金侍は 侍あり 乃日とありと云へり。 **龍岩** と云ふ

乃と云ふ 乃改を乃の 乃世あり 乃寺あり 乃世あり

と云ふ 前より 乃指あり 乃住す 乃めと云ふ 乃口と云ふ 乃山と云ふ 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の 乃乃の

○黒岩 光明寺 之産の塔 甚比馬うけ比ね板
○鹿ヶ谷 佐寛
ありー下くかくは開
大文字の形より寺守浄土村よりなりすべし
火と栲斗不七十三示月出り以寸倍るなり
○真如寺 あり
○如意ヶ山 大文字山といふ
七月十六日の昏

○吉田 里山吉田の
宮 吉田殿
○神果園 日本國中の神社と
法守胡瓜方の神といふ
○下鴨 六月十九日
○冠寺 寺守浄土の地

社中の一層
○聖護院 山山外の
○胡瓜の社
○干汁 柳川ありあり
○乾茶寺 太閤秀吉公へ
菓と献してあり
○白泉川

○銀閣寺 又村の名 祿字意
○志加美の山越

山塚 ぐりとは
○瓜牛山 瓜生坂 白川
一葉寺村 松尾
○矢野

○大原 杉原くまの里山
里山 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山
○大原 杉原くまの里山

たよは名あり西垣本とし云い之の山(七)セハ
け江の國ならしむは守湖山(八)ノ東あり幸津の
事らふらしむ一○**松尾** 島原日蓮宗七月十五日十五日
府の要と詠 山尾村の男女題目とけけ
御ち田植の
ましぬましぬ 古、水宮と争へ ○**山石倉** その
石倉は ○**丈ノ谷** 古、水宮と争へ ○**山石倉** その
石倉は
のす成(九) 成とく **八邊の園** 名所 ○**龜山** 二の
と堀川内大長教の
また形あり心(十) **鞍馬山** はな **僧正** 九
寺あり **東光坊** 牛馬丸 **僧正** 九
あり

牛馬丸河柳 ○**輪** ツラツラ **九** イナ **輪** イナ ○**輪** イナ
正月上の寅の日七曲と云ふ川と隔て山の嶺(十一) **番** イナ
舞(十二) イナ **木** イナ **船** イナ **川** イナ ○**社** イナ
と下(十三) ○**木** イナ **船** イナ **川** イナ ○**社** イナ
の**流** イナ **川** イナ **川** イナ **川** イナ **川** イナ
あり **番** イナ **加** イナ **之** イナ **柳** イナ
○**三野** ○**大徳寺** イナ **今宮** イナ **雲林院** イナ
あり

○七社 海中の舟れゆらふならず又まは男女の縁と祈り結し
の守札寺祈禱の心守社前の所と借り又砂とつむる寺

○船置山 山の形舟よひくく林は火葬場なり今世の
三時黒谷中山七条あり舟置の心守

○紙屋川 少中とてあせとの方の川古
紙とては川俗にかい川とて
○金剛寺 麻葉寺出
の林南向

軍義満公の山とて今福とて
○新安寺 福宮川内子地有り
新宮川内子地有り
新宮川内子地有り

○新宮の仁和寺 新宮の仁和寺
新宮の仁和寺
新宮の仁和寺

○梅の尾 梅の尾 梅の尾
梅の尾 梅の尾 梅の尾

○高旗山 高旗山 高旗山
高旗山 高旗山 高旗山

○山野宮 山野宮 山野宮
山野宮 山野宮 山野宮

○平野社 平野社 平野社
平野社 平野社 平野社

○大栗 大栗 大栗
大栗 大栗 大栗

○双の園 双の園 双の園
双の園 双の園 双の園

○妓王寺 妓王寺 妓王寺
妓王寺 妓王寺 妓王寺

○古祇王 古祇王 古祇王
古祇王 古祇王 古祇王

○下分寺 下分寺 下分寺
下分寺 下分寺 下分寺

○京見 比中目の下 あり。○赤石 六月廿四日子日指州三日の

○日暮の影 はあふりかた。○大山石 丹波毎山の 榎 名不詳 系 訪の男女志

○清洲川 川は川いとの流屈曲 あり。○小倉山 里 庭 二子院 日山

○野宮 大津市の心敷の 野宮 有清系 の地なり

○天龍寺 龜山の林 祥宗。○醍醐 たいご あり。○小倉山 山

○小栗栖 西向 あり。○山吹の殿 山吹の殿。○旭山 旭山

○通念 通念 あり。○山吹の殿 山吹の殿。○旭山 旭山

○山吹の殿 山吹の殿。○旭山 旭山

○旭山 旭山

○通念 通念 あり。○山吹の殿 山吹の殿。○旭山 旭山

○山吹の殿 山吹の殿。○旭山 旭山

○旭山 旭山

○通念 通念 あり。○山吹の殿 山吹の殿。○旭山 旭山

○山吹の殿 山吹の殿。○旭山 旭山

○辰の市村名辰の百重川。○赤間の清。○西大寺名木柳

○富今上宮川。○斑鳩里聖徳太子。○法隆寺七堂

○新田山川社。○新新田けふ不拍屋と云造酒屋。○三宮山

○当麻寺十人。○達磨寺行園山。○吉野

○山川里字根屋上。○金の所山嶽。○山つり

○新しら人。○新しら人。○新しら人

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

○吉野白土。○吉野白土

一二の寺ありて名ありて人の名ありての故に佐のつるま ある色小の

○白旗山 山。初津寺 初津寺をもちていふなり。初津寺をもちていふなり。初津寺をもちていふなり。

○椿市 初津のふらや村の。石上。布番の社。磯の上 在る山

おま寺倍小ありてあると云。筒井首の跡。香茶田 記の香茶

○敵火山 信濃のち山に二月終りてあり。香久山 山なり

信濃の山にありて。壺坂 ち西園にていふなり。山 いふなり。多武峰

金山なり。名 名。但尼 け村なり。出 出。田 田

たつ清 なり。山 山。河内。早の珠跡。柳忠川。伊勢山。古所 の里

々道明。道の寺 首の寺伯母なるなり。舟橋村 花

ち村と云。高お里。姥火 之安の四つ園の。正園の社 三音一

と云。交 カス。依太 大川一。村 村

○救方 考なり。舟 舟。和泉。山 山。和泉。山 山

和泉。山 山。和泉。山 山

和泉。山 山。和泉。山 山

不名一山ぬれりや山里ハ遊夕。壞壞の浦極細名産也大内
日小映一て来とめりやるがゆ。堤御の魚この浦と所料と守
魚居毎日大坂と遊りて野。あゝ此和糸今もあまの所と云
えりけ地振に泉の東なり。あゝ此和糸今もあまの所と云

○後通の社七ツの故より又みり。ちりひま名山。芝居。津

守佐乳。大仙。仁徳寺の。大仙。仁徳寺の。大仙。仁徳寺の。

○目口所。住吉市。約狐寺。住吉市。約狐寺。住吉市。約狐寺。

○石津。石津。石津。石津。石津。石津。石津。石津。石津。石津。

○一路。一路。一路。一路。一路。一路。一路。一路。一路。一路。一路。

○水間寺。水間寺。水間寺。水間寺。水間寺。水間寺。水間寺。水間寺。水間寺。水間寺。

○信太森。信太森。信太森。信太森。信太森。信太森。信太森。信太森。信太森。信太森。

○当国名物。当国名物。当国名物。当国名物。当国名物。当国名物。当国名物。当国名物。当国名物。当国名物。

○住吉。住吉。住吉。住吉。住吉。住吉。住吉。住吉。住吉。住吉。

○同家の市。同家の市。同家の市。同家の市。同家の市。同家の市。同家の市。同家の市。同家の市。同家の市。

○住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。

○住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。

○住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。

○住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。

○住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。住吉市。

○月亦夕干
二月三日
○遠里小野
俗云

○所合の句小
又唯沖の灯
名亦おれ

○天下
○新法

○天王寺
○荒塚山
○佛は

○石
○天王寺

○天王寺
○天王寺

○天王寺
○天王寺

○高津
○高津

○新田
○新田

○天満橋
○天満橋

○天神橋
○天神橋

○田養橋
○田養橋

○堂
○堂

○道
○道

○天王寺
○天王寺

○天王寺
○天王寺

○天王寺
○天王寺

○天王寺
○天王寺

○天王寺
○天王寺

○天王寺
○天王寺

○天王寺
○天王寺

○天王寺
○天王寺

○天王寺
○天王寺

○天王寺
○天王寺

ありし地 下しを先之彦卿所作の唱事りありて湯女たづな十五人
 眉とくさくさ遠くは湯女とつけ業し前して結して嫁入りし男
 りらるる形とたす湯女のおほはと穴あすの事
ウキナリ 湯女のお服して
 ゆるあつしと名地竹細工に於き
ウキナリ 湯女のお服して
 湯女のお服して

ここのこ 鼓の旗の山に
このこ 鼓の旗の山に

箕面山このこ 鼓の旗の山に
このこ 鼓の旗の山に

猪名野このこ 鼓の旗の山に
このこ 鼓の旗の山に

投方このこ 鼓の旗の山に
このこ 鼓の旗の山に

伊賀 上野 珠。花垣の庄。阿波大仙。名物お花

伊賀 葉名 榎はあそびやうり七里ありし候時にて出た。佐屋

龜山 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎 榎

久石 内宮 津山 百枝の松。子良の飯。宇治

二見の浦 三見の浦 二見の浦

二見の浦 三見の浦 二見の浦

神宮寺 敷子獄 間山 古布

神宮寺 敷子獄 間山 古布

海の名物

鶴ヶ谷 浦沙 苔志より出る五色の魚なり 盆山の月也

尾張

名護屋城 大山日 勢田の社 正月十日社家 的矢と有る

海老の社

鳴海 勢田の社 正月十日社家 的矢と有る

鳴海 勢田の社

正月十日社家 的矢と有る

穴生 村より六月 招寒の里 平姓の所 河原寺

日浦 麻りりら 名物 南方湛 大根 干大根

冬河 吉田 大根ありけふより 煎り 煎り 煎り 煎り

園地 日矢別 務 道中一の 秀別 提 やまきの里 古口流

八物 古名 務 村のハナ 名物 名倉 風来寺 天台

御油 宿 赤坂宿 地裡 宿 宿 宿 宿 宿 宿

名物 雲母 吉良山より出る 名倉 風来寺 天台

遠江

惣川 味方 宿 宿 宿 宿 宿 宿

新井 宿 味方 宿 宿 宿 宿 宿 宿

遠江 宿 味方 宿 宿 宿 宿 宿 宿

訪と云西の山と
小天訪と云
○依ねの中山 すなはち云日坂右の 〇南川宿。池

田の里 拖女世重 〇日長の里 入すね 〇藤坂宿。〇荒井一里

〇名物 着布ノ作り出 蒔 〇松密柑 〇荒井餅

駿河 〇府中峠。〇田中日。〇富士山 ふじ山 富士の異字同義

の志む山 〇富士山 〇山老とぬ山 〇地の方山 〇大山 〇時立ぬ山 〇きせぬ岩 〇石

〇山 〇蓬生山 〇初音山 〇土のき山 〇六月廿九日 〇十五日と 〇宿定する

〇山 〇不三川 〇甲列 山老とぬ山 〇地の方山 〇大山 〇時立ぬ山 〇きせぬ岩 〇石

〇大宮口 駿河 〇素走口 お列を 〇二種 の浦 海に出る

南には尾へ 〇田子の浦。〇清見河 清見寺 〇清見寺 福家 古木の

〇吐月 山 〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道

〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道

〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道

〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道

〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道

〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道

〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道

〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道 〇山 昔の道

宿低^り崎^す。すま^り。○府中^日。二丁所^所。越女^女。あ^り。あ^り。川^川。の^の。水^水。あ^り。く^く。不^不。
村^村。た^た。り^り。く^く。そ^そ。あ^あ。り^り。○村^村。た^た。女^女。ふ^ふ。あ^あ。り^り。出^出。し^し。不^不。
○鞠^子。宿^宿。ま^ま。り^り。○岡^部。日^日。坂^坂。枝^枝。日^日。根^根。○名^名。山^山。岡^岡。日^日。○大^大。井^井。川^川。は^は。て^て。
未^未。と^と。海^海。と^と。入^入。路^路。に^に。上^上。江^江。の^の。境^境。も^も。見^見。ゆ^ゆ。め^め。の^の。境^境。一^一。
西^西。川^川。と^と。東^東。川^川。と^と。伊^伊。呂^呂。尾^尾。と^と。あ^あ。り^り。必^必。ず^ず。あ^あ。り^り。
杉^杉。の^の。一^一。面^面。土^土。割^割。
丸^丸。ふ^ふ。る^る。し^し。と^と。山^山。の^の。丸^丸。

甲斐。○府中^{府中}。市^市。村^村。○谷^谷。村^村。○才^才。兵^兵。の^の。里^里。○才^才。兵^兵。の^の。山^山。○才^才。兵^兵。の^の。山^山。○才^才。兵^兵。の^の。山^山。

日^日。蓮^蓮。の^の。山^山。○七^七。面^面。山^山。高^高。坂^坂。の^の。内^内。を^を。双^双。○落^落。部^部。郷^郷。の^の。生^生。川^川。○落^落。部^部。郷^郷。の^の。生^生。川^川。

か^か。し^し。の^の。白^白。根^根。の^の。根^根。○約^約。子^子。獄^獄。○農^農。を^を。山^山。○山^山。の^の。ち^ち。ち^ち。の^の。根^根。○山^山。の^の。ち^ち。ち^ち。の^の。根^根。

酒^酒。打^打。の^の。宮^宮。○群^群。内^内。○結^結。出^出。○名^名。物^物。列^列。

と^と。出^出。○猪^猪。沼^沼。郷^郷。○百^百。市^市。出^出。○打^打。子^子。甲^甲。府^府。○名^名。物^物。列^列。

野^野。○名^名。物^物。列^列。○名^名。物^物。列^列。

伊豆。○二^二。名^名。山^山。宿^宿。○二^二。名^名。山^山。社^社。○二^二。名^名。山^山。社^社。○二^二。名^名。山^山。社^社。

法^法。考^考。の^の。水^水。○水^水。貫^貫。通^通。の^の。水^水。○水^水。貫^貫。通^通。の^の。水^水。○水^水。貫^貫。通^通。の^の。水^水。

赤^赤。海^海。山^山。○根^根。府^府。川^川。○根^根。府^府。川^川。○根^根。府^府。川^川。

仲^仲。の^の。山^山。○仲^仲。の^の。山^山。○仲^仲。の^の。山^山。○仲^仲。の^の。山^山。○仲^仲。の^の。山^山。

ちうの 名物ハ夫修
とて 山名

相摸。戸塚宿。友沢宿 杉り上くの寺 友沢と云。西海山

大山西細。馬入川馬つ川 古の。平塚宿。法越尔。宿

の尔。大磯宿。少磯。時三宿。小磯。磯の磯。早川

。夏柄山夏柄山 麻りら 柄時。牛の下道下道 下道 下道。八重山

。小田原下。風あふ村村。長兵山長兵山 紹太寺。酒匂川酒匂川 酒匂川

。箱根山箱根山 箱根山。相模山相模山 相模山

。白糸の滝白糸の滝 白糸の滝。箱根山箱根山 箱根山

。湖湖 湖 湖。湖湖 湖 湖。湖湖 湖 湖

。尉尉 尉 尉。尉尉 尉 尉。尉尉 尉 尉

。里里 里 里。里里 里 里。里里 里 里

。海海 海 海。海海 海 海。海海 海 海

。雪雪 雪 雪。雪雪 雪 雪。雪雪 雪 雪

。雪雪 雪 雪。雪雪 雪 雪。雪雪 雪 雪

能見寺と磯原。磯原新田。能見寺の所。磯原の所。

磯原の所。磯原の所。磯原の所。磯原の所。

磯原の所。磯原の所。磯原の所。磯原の所。

武蔵。江戸。日本橋。日本橋。日本橋。

増上寺。江戸。日本橋。日本橋。日本橋。

曹洞宗。芝浦。雑魚橋。雑魚橋。雑魚橋。

海海寺。江戸。日本橋。日本橋。日本橋。

二枚板。江戸。日本橋。日本橋。日本橋。

谷山。江戸。日本橋。日本橋。日本橋。

泉岳寺。江戸。日本橋。日本橋。日本橋。

江戸。日本橋。日本橋。日本橋。日本橋。

東海寺。江戸。日本橋。日本橋。日本橋。

山月観音。江戸。日本橋。日本橋。日本橋。

江戸。日本橋。日本橋。日本橋。日本橋。

強引の送る。海晏寺 曹洞一山扱してお茶の侍はを誠意とけり

お二三丁の 傍側 この山をより少る 終り妻の情 泣石。荒

蘭 イガ 大井 南村あり 大森 和中敷 六郷 大陣

河系。川崎 名物 落身 村まら 中妻 村 川省

福方 名物 杉田 村 花の以て 名物 田 田

池 池 麻布。白金 理 香貝 山 沼谷

長者丸。目黒 目黒川 池上 額 天寺。九品佛 可 池上 額 天寺

山 山 西谷。内辰 山 成子 山

角 山 定 山 中野 山

水車 山 中野 山 駒 山

井 山 堀 山 武 山 三 山

武 山 三 山

三 山

三 山

の里 とよしのり 御遠。柏木村 柏木門とすもの。川越 とよえ

△昌子橋 旧名。聖上堂 仰高門 親宗 二日山。所系の水

傳通院 十八檀林の内。牛天神。赤塚明神 牛山。関口

車 御子母神。不梅田村海因寺 祝世まろ弓場。目白石動。雜司

谷 鬼子母神。高田。戸山△神田の社 神主は宗隆氏はきと祝

。湯も山天神 分もまは見え。東敷山 寛永寺 上野 忠ら

法 子母神。西大師 毎月三言。護国院 西日三言

恐の池 お白の蓮の西も満り又満るかかせ。向之園 今掛宗家の

根岸の里 原宅多し又多。象光寺 祿宗。日暮里

。駒込の富士 法同社の御日訪も。吉祥寺 祥。王子村。金橋

山 荻多。嵐山。深井村 伊云橋。首末野 板橋。戸田川 深

。板橋名。熊谷寺 熊谷。後父山 札下。浅草橋 草

ちん形。駒形を。あま。花川戸。宮戸川。海子。海子寺。

観世音の号場。二月十六日。義市。三月十日。浅草の紙。

三社権現。二月十六日。姥ヶ池。石の籠。廿敷の鳥市。

東古形寺。日輪寺。時宗。廣徳寺。春。

祝言寺。福宗。小野池。箕輪。正灯寺。

大音寺。新吉原。傾城の部。五ツ所。と云云。

衣紋坂。日か堤。道哲。之浦。八代目。

山谷堀宿。待乳山。浅草。系。の色。土。い。光。

虎ヶ渡。花又村。△西国橋。橋。ゆ。ゆ。ゆ。

廻向院。約止橋。多田の茶師。三圍稻荷。

菴邊。清地村。杉。社。牛の所。利社。弘。祐。寺。禪。

長命寺。は。辺。雪。見。牛。島。寺。名。山。茄子。茶。才。母。寺。

偶田川。越。多。と。綾。川。狸。首。西。

木下川。某。所。吾。妻。の。本。母。連。也。梅。屋。

友柳友柳。亀井天神社今龜戸。羅漢寺△永代橋

○細島位吉の社。深川。八幡社。富之園。永代島

○永代寺真言。測崎弁才天社付辺。二十之間堂大寺

○古唐寺淨土。木場材木。雲山殿寺淨土。扇橋

○灵山寺浄土。女木沢。中川浄土。形堀川浄土

○宇太田浄土。△錠の渡。萱草場浄土

○廿五所浄土。日十二日浄土。極木寺。流炮例。魚籠場

中川丸蔵。中川浄土。出例。かま

○常根浄土。杜能浄土。小石川白山。隅田川。螢浄土

○川浄土。是目白川の末なり。月と浄土。比浄土

○虫野浄土。雪浄土。向園浄土。江戶浄土

○飛鷹浄土。文々浄土。瓜浄土。西瓜浄土

○砂村浄土。越瓜浄土。茄子浄土。甘苈荷浄土。西渡浄土

○大根浄土。練馬浄土。深代寺村。草堂浄土。夏大

根村。牛房。多々。福不越。白魚田

肥原。鯉川。鮒千。鮎玉。鯨川。鯨川。堀川。堀川

。鮎中。沙魚流。永代橋。塔田。手長

海老川。河豚川。うなぎ川。川川

時鐘石。上石。合山。合山

。六下。田田。下田。下田

。七之。瑞芝。千木。四谷。相谷

。安房。那古。鋸山。野山

。後生。日不

上総。阿須。波の。神神

。東金。木更。津津

。天神。山山。鹿野。山山

。古古。村村

下好。関宿。佐倉。日日。結城。日日。古河。日日。許許

家の渡。飯沼にゆき。坂東大郎川坂東大郎川。中田中田。

。小金の糸牧の駒。牧土の家多し。勝間田の池。勝鹿の

浦河川。揖取地名。香取の社。かづの浦浦。

。池子江戸の舟。船づく湊之。船細すき。釣鮭魚。魚おと。

。正覚坊か。泥垂のこ。描ま。波間よ。出寸時。

。玄間入江。浦。継橋石。手見名石。弘法

寺蓮宗。國府の基古。総寧寺禪。行徳

宿。堀江村。描実か。玄間利根川の村。

。金谷宿。布院弁才。天社。千葉新。

常陸。水戸株。土浦日。鹿名山浦。

。玄間株。鹿名山社。前山。常新。

。要石。所新。湖来。新

治郡名。筑波山社。子の。川。梅川流。

。義和田名。名和。

陸を越えく
大しらす

近江。彦根城。水口日。膳所日。大津東湖

東湖西の境なりてここの丁あり車道の
此の遠よりくがき下舟車の道とせむ所を前。相坂山くしひす
杉村瓦

つらぬのりき。お坂宮つらの名とど
園のゆゆは標丸のまゝとてり。常寺

小所くすの。三井寺大はのせおのた
りて田舎にちよと云上りせき山

形礼の納札とやきけり。鬼子母神四月十六日
千も十圍子と云。石

山寺親世音のうき場なり
湖おのてはくこの道のみと云。西条海杉原

香田とせいの間
くまの古名有。打出の嶺湖の邊
山は路。虫谷せとく山の間四月
下旬のひそむいと

くたくりとてりてやまをひお
よふとてあれ日とてり川下と云。筑田せき
中をのて柳と云有。志加

浦山。岸松の里くすの。望田浦千俣山
あき山。湖

おのつらぬのりき
いり湖。竹しんせ山
あき山のまゝと出寸。弁財天社。白

杉の社湖おせいの
芳系。日吉山王社板下
ひえの山花と云。湊浦

おりたりとてりてり
あき山とてりてり又あき山と云。延暦寺。比良の山系より

お山への道なりとてり
あき山とてり白雲の社なり。宇野水鏡寺女へとてり
あき山とてり。志加

の里 多岐の系。守山 この山にり名に。之上山 むらや山。鏡山 この山にり名に

山にり名に。多岐山 大上山とも云老石の系よりトクイ極時多岐系を有す

け山の林下リ。鴉針峠 峠牛を山。醒牛 尾根より南出る

の故事あり。系物語 この山にり名に。筑摩の社 祭四月朔日

男の救済と云りまきし津と云ふ。伊吹山 くらの山。時多岐 出

再嫁二枚と云ふと板なりと云ふ。朝妻 舟つみきり。土山 宿。あ口 石部。系津 日

武佐 日。越川 日。宮 山中の多岐。明神 の系。多岐 日

番場 日。拍系 日。名物 この山にり名に。武佐 日。日里 日

美濃。大垣 日。岩村 日。苗木 日。加納 日。郡上 日

不破山。不破の関 を時多岐にし一板。水上の里 古

持女。いなむ山 時多岐。すまのぐら 青とらの里。表

老く 然。笠 ぬい。の る。谷 汲 礼礼おおきし。岐阜 山

所 造。長良川 結。竹の鼻 古。清例 日

輪中 百村。川 だ。や川 の中。月吉の里 冬月。村

あつこいけの柿下し
月の善美と云ぬ也所産
今例 高野原日
栂井日
赤坂日

名物 所志太村より寺
山櫃子 柿皮 柿
温石 山櫃子 柿皮
高野原 高野原
高野原 高野原

高野原 高野原
高野原 高野原

高山株 位山 高山株
高山株 位山 高山株

信濃

諏訪株 諏訪の社
諏訪の社 諏訪の社

古渚株 高取日 上田日 栂井日 高

遠日 飯田日 川中島 日坂日 所利山

戸隠山 善光寺 善光寺

木曾 木曾 木曾

伏見 伏見 伏見

文科山 田毎の月 姥捨山

相原 相原 相原

井沢 名物 井沢

麻きぬ木着うり出

上野。既橋株。沼田日。佐井の舟橋。御子。伊香保

の沼 あやめうまらぐさ。そ おん珠山。十 おん我山。流 おん

。榛名山。利根川。茂林寺 結林。大光院 檀林

。吾道寺 結林小三。名物 佐野白草。利根川鯉 多崎もたか

下野。烏山城。大田原日。壬生日。宇都宮日

。日光山 佐古ニミ山と云。関東一の名産なり。山谷の又云へり

。海飯 日光煮。兄守契 けふの人花見の座。善悪

心多 善悪。山黄の務。かんまん。剛 つて原。宇光

う 二丈。流の尾 水名。き えん。流 御水

。岩のま 後。裏見の流 流の。き おぬ。流 法本

。き おぬ。中 流。の

湖水 双の地。山 大谷川。大谷川 き。の 流。末 なり

。室 の。那 順。殺 生。石 む。故 す

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

伊吹山江と
伊吹山江と
伊吹山江と

七ふみ君を祀りていふ。末の松山海辺なりは山をばとん

の社系。金花山 あけの花さきと云ふ。松島 あまの浦島あり

又磯も松島と云ふ所の内の中三十三島五十七島界は

二階つきの。瑞岩寺 松島より七きうらん塔十三。富の山

大仰寺 松島より松島眼下。姉葉 あひく。結きまの松

平泉 松島より。衣川村 たて。光堂 松島の西。建立の寺

金を。高嶺の塚。は松富士 山石山。青木 つぐの。内法

昌の地なり。外の淡魚堀の地なり。名物 仙茸油 紙布

仙を産する。佐吏招きは法日らう。南ア水精日加

多具利花を云ふのえたる若割寸科理より又物より用いて

刺病と治す花は云ふ。松前名物 あまの塩漬 干鮭 鮭

温納橋 松島。石

出羽。糸沢株。山形日。鶴岡日。秋田日。新庄日。

○本名日。御志山 棒より四十丁のふの世を。南谷 ねらり列

ある風名よりある。湯殿山 四時雪きききすまもし水柱ありて湯の

○栲宇川。月山 さる山よりてまきりゆく夏はしつる水あり

月山と名。立石寺 山より山より。山取上川 た右のあり

のくや狭うて舟のつかうとくうなる中たれいなりとくや守

○山取上の市 お花と。象沼 とけり。糸を限る

て糸なりしとく

糸と甚此走とく

若狭。小濱城。遠敷大明神 南部二月まきのこころ

の井のふり此寺より

立山。名物 若菜 小濱酒 日暮

越前。福井株。彦中日。丸園日。大浜日。杉園日

○勝山日。氣比の社 海辺より川をり上へ。永平寺 禪宗

○荒乳山 とろく 湯尾峠 たのふやの 湯尾峠 たのふやの 湯尾峠 たのふやの

○玉江 日本江川 三國 三國 名物

○草實 草實 日蝕 日蝕 大嶺 大嶺 社父 社父

○のぼり のぼり 魚 魚

加加え。金沢城。大聖寺。白山 あいの白山

○のぼり のぼり 魚 魚

○名物 名物

○松 松 鼓 鼓 鼓 鼓 鼓 鼓

○名物 名物

○越中 越中 富山 富山 孤波山 孤波山

○名物 名物

○名物 名物

○孝子呉の江 はらこの海 道とよみあり。○卯の花山 卯の花 町あり。里 卯の花 あり。

○大いーの海唇 大いーの海唇。○有城海 有城海 あり。○大いーの海唇 大いーの海唇 あり。

○名物 名物の海布 あり。○名物 名物の海布 あり。

越後。高田城。長岡日。新發田日。本庄日。新

潟 潟 あり。出 出 あり。○出 出 あり。○出 出 あり。

○名物 名物の海布 あり。○名物 名物の海布 あり。

○名物 名物の海布 あり。○名物 名物の海布 あり。

佐渡。雪の予濱。名物 金銀

丹波。福智山。○福智山。○福智山。○福智山。

○福智山。○福智山。○福智山。○福智山。

○福智山。○福智山。○福智山。○福智山。

○福智山。○福智山。○福智山。○福智山。

○福智山。○福智山。○福智山。○福智山。

○福智山。○福智山。○福智山。○福智山。

○福智山。○福智山。○福智山。○福智山。

○福智山。○福智山。○福智山。○福智山。

丹後

田邊城。宇野日。九世戸文珠。成相東海

とある。与謝の海入海。天の橋を

封くあり入海出例ありてある。おの江

河口又殊事ありされとのと存也。おの江

はと方よの。穴生の里。名物。名物。名物。名物。

但馬。出石城。豊岡日。入狭山。名物。名物。名物。

山。箱茅山。むらさきの浦。名物。名物。名物。

因幡。高取城。いなぐ山。名物。名物。名物。

伯耆。系子城。大久寺。名物。名物。名物。

出雲。松江陸。廣津日。大社。八雲山。名物。名物。

佐陀の浦。佐陀の浦。名物。名物。名物。

同社。七所村。日天神。名物。名物。名物。

熊の川。松江。名物。名物。名物。

名物。名物。名物。名物。名物。名物。名物。

名物。名物。名物。名物。名物。名物。名物。

名物。名物。名物。名物。名物。名物。名物。

中白紙

石見。津和野城。濱田日。高角山人九の古徳社。

名加基石まつ。浪湯浪湯 濱田。犬神犬神 犬神。

長岐。山島。長波の島火焼持現性。

播磨。姫路。明石日。赤穂日。新神日。静の舟船風まある舟ヶ浦と行きこ勿。

宍戸。宍戸宍戸の宍戸。宍戸神社宍戸の宍戸。

名木。宍戸宍戸の宍戸。宍戸神社宍戸の宍戸。

書山。高砂高砂の書山。

山日。山日山日の山日。

志。志志の志。

春我村

和州ち殿 ちり子娘子の
つとまひてかく名付とし。梅雨の松 娘流。名物 松増
松の松増 系梅屋 は田の梅屋 中梅のちたて 湯井屋
云下より出 書写の行 日毎 梅雨の松 ちり子

美作。は山城。冬木之文山。名物 梅屋 ちり子
の誕生ちと云あり
云下より出 梅増あり

備前。園山城。神村山。唐突の浦。牛窓 永
の誕生ちと云あり
云下より出 梅増あり

の誕生ちと云あり
云下より出 梅増あり
備前の浦 休木三篇。名物 梅屋 やきお 瓶
つとまひてかく名付とし。梅雨の松 娘流。名物 松増

備中。松山 峠。吉備は宮。名物 梅屋 ちり子
の誕生ちと云あり
云下より出 梅増あり

の誕生ちと云あり
云下より出 梅増あり
まきの中山 備前 備中の
松山 峠。吉備は宮。名物 梅屋 ちり子

まきの中山とよりあり (古今) 名物 梅屋 ちり子
の誕生ちと云あり
云下より出 梅増あり

備後。福山 峠。新の浦。名物 梅屋 ちり子
の誕生ちと云あり
云下より出 梅増あり

の誕生ちと云あり
云下より出 梅増あり
尾の山 備前 備中の
福山 峠。新の浦。名物 梅屋 ちり子

安芸。唐名山城。名物 梅屋 ちり子
の誕生ちと云あり
云下より出 梅増あり

の誕生ちと云あり
云下より出 梅増あり
おて池 備前 備中の
唐名山城。名物 梅屋 ちり子

無のあつちのまよ。名物 ぼくら お昌 雷階 めんかこ魚
ふもとく 伝ふとく。西條橋

周防。磐石山 大山ありて。錦代橋 日本大橋のつた

室積 ゆるぎなく。電戸 はもとゆるぎ。名物

山代ま紙 湯田の二月筆

長門。新橋。赤間 下のまよと云ふ。和布刈の社

十百味の和布刈の人ね角と云ひては底よ入せしめて。所司の
りえんが子沖ち子ゆめんまよの社と云ふ今ハおと家のうしけり
関日下 和布刈の社と云ふ今ハおと家のうしけり

名産 新マキ 印笥 其石

紀伊。和哥山城。熊野 らまの浦 三好 おと

同棲現の社 新宮。粟島の社。蚊田村 は浦 建

高野 山寺。所願の橋 柳。女人堂。道

成子。紀三井寺 おみ。新川寺 の。かせ山

形多 かたのち。紀の関 ありと云ふ。弱の浦 行男

の浦 日。森を弁と云ふ お

出寸 さばらば 玉はま ひ下場 日社。名物 思み魚 白蜜
 出寸 炭粉 松魚の若菜 かき
 出寸 松魚 松魚の若菜より 松魚 松魚の若菜より
 出寸 松魚 松魚の若菜より 松魚 松魚の若菜より
 出寸 松魚 松魚の若菜より 松魚 松魚の若菜より

津路。このころる山 日新官 松帆の浦。このころる山

青山

阿波。徳島 津門の浦 津門の浦

王佐。言 知珠。古 佐山 ささのめ。室の戸 いほ大野の

の字 の字。名物 名物。名物 名物。
三月三日の夕 帆 帆。名物 名物。
島より入る 名物 名物。名物 名物。

伊豫。板岩 珠。松山 日。今 津 日。この島の社 社

名物。名物 名物。名物 名物。名物 名物。

名物 名物。名物 名物。名物 名物。

淡波。言 松 珠。丸 島 日。金 氏 氏 権 現 氏

八島ハシマ 高寺

壇の浦タノウラ 古戦場ニ當りて廿三ノ示の札
ありて是を以てハシマと云ふ

志渡寺シワタジ 本名を觀世寺
と云ふハシマの山ありて是を以て志渡と云ふ

山ヤマ 名物乃塔ナモノノタ 寺ありて是を以て山と云ふ
大井山オホイノヤマ 寺ありて是を以て大井山と云ふ

筑前ツクノミ 福正フクマサ 寺ありて是を以て福正と云ふ
生如ナマツキ 寺ありて是を以て生如と云ふ

可也山カヤノヤマ 寺ありて是を以て可也山と云ふ
生如ナマツキ 寺ありて是を以て生如と云ふ

情多ナラシキ 寺ありて是を以て情多と云ふ
電戸山デンカノヤマ 寺ありて是を以て電戸山と云ふ

木丸キワラ 寺ありて是を以て木丸と云ふ
川萱カハスガ 寺ありて是を以て川萱と云ふ

水ミヅ 寺ありて是を以て水と云ふ
名物ナモノ 寺ありて是を以て名物と云ふ

阿楽寺アラクジ 寺ありて是を以て阿楽寺と云ふ
名物ナモノ 寺ありて是を以て名物と云ふ

筑後ツクノミ 久留米クヰメ 寺ありて是を以て久留米と云ふ
柳川ヤナギガハ 寺ありて是を以て柳川と云ふ

一ヒト 招川サウガハ 寺ありて是を以て一招川と云ふ
名物ナモノ 寺ありて是を以て名物と云ふ

九列クニタテ 寺ありて是を以て九列と云ふ
柳川ヤナギガハ 寺ありて是を以て柳川と云ふ

肥前ヒノミ 佐賀サガ 寺ありて是を以て佐賀と云ふ
名物ナモノ 寺ありて是を以て名物と云ふ

中は矢竹
き後後

日向。版肥イロヒ。賤シヤ。日。縣日。休ヒ。日。庭ニ。嶽

明神。高タカ。方カタ。のノ。嶽ツツミ。○まマ。るル。島シマ

大隅。鹿見島カミシマの社。多タ。根ネ。之ノ。寺テ。○名物ナモノ 桂島名

薩サツ。戸コ。○鹿見寺カミシラ。沖ナカ。水ミヅ。島シマ イサノシマ イサノシマ

○いい。ろろ。うう。山ヤマ。○かか。のの。湊ミナト。○名物ナモノ イサノシマ イサノシマ

新馬。府中フナウチ。嶽ツツミ。○海ウミ。芽メ。山ヤマ イサノシマ イサノシマ

○百ヒャク。考コウ。○名物ナモノ イサノシマ イサノシマ

○東海道名物

○大木オホキ。林リン 和申散。○六ム。脚カド シラ。○雀スズメ。見ミ シラ。○牛ウシ。麦麦

○茄カ。○南湖ナウ。嶽ツツミ。○梅ウメ。沢サハ。○結ムス。蘇ソ。○小コ。四シ。京キョウ イサノシマ イサノシマ

○市イチ。場バ。○岩イハ。淵フチ イサノシマ。○蒲ハス。原ハラ イサノシマ。○由ユ。井ヰ

○薩サツ。嶽ツツミ。味アジ イサノシマ。○兵ヘイ。衛エイ。細ホソ イサノシマ。○法ホウ。見ミ イサノシマ。○かか。のの。嶽ツツミ

○江尻 多々舟。府中 杉油。石部川 紙名。鞠子 竹

○宇部 吉。瀬戸 漆版。粟川 葉。佐野の中山

格のそら。日坂 さくら。無川 花。見附 さくら

○漢名 納豆。河井 さくら。栲 葉。湯 か。吉田 か

○室 花。後川 い。足 花。池 鯉。新

家。明海 さくら。官 た。粟 名。松

○伊吹 さくら。目川 さくら。茶 花

○瀬田 花。大津 花

○諸國温泉之地 九二百餘ヶ所

○有言 花。七葉 い。薦野 日。道後 い

中。明 さくら。塔 花。湯 か。本 花。宮 下

○底 倉。堂 さくら。芦 日。熱 海

さくら。修 善。七 花。七 花

○多摩川 上流 茅刈入る所 かくしきら 後松とて 松のて 伊香保

○那須 下流 湯之奥 奥列 山中 か 中宮 き 白山 城

○立山 山中 珠の塔 但 嬉野 社

○近江八景

○比良暮雪 矢橋淨帆 石山秋月 勢多夕照

○之井晚鐘 豊田彦彦 兼持晴嵐 幸崎春雨

○南都八景

○高園坐忘 依保川景 栴込池月 善日堂麻

○之入山寺 雲井坂雨 东大寺鐘 夷橋行人

○金沢八景

○内川暮雪 称名夕映 乙トモ 湯湯帆 小泉新雨

○阿蘇夕照 栗方彦彦 阿蘇晴嵐 瀬戸秋月

○六玉川

○武蔵玉川 酒匂やらけ子 後松とて 海 陸奥玉川 小玉とて 海

山城の山吹地蔵 井底の玉川 紀伊玉の毒水 近江の川

○外国

中華 南京 小京 廣居 高句麗 天竺 琉球 大宛 東寧 東京 東埔寨

暹羅 莫以爾 應帝亞 檳榔 嶼夷 崑崙 長崎 蘭

蘭 長人國 女人國 女漢 金山 東夷 南蠻 西戎 北狄

○和漢人名

舍人親王 入唐 蓮臣 池尼 一休 一遍上人 儀禪師 殷討王 六孫王 盧同

の系ねの暇す又蝕の
清とつくりて名を名者
逸勢ハマナリ 中相三 秦川勝 盤挂ハシ 桂 内 の玉の

とつくりて農民小
とハセ放化とリヤ
將雅三位このふは 百傳 法於上人法

伯夷叔齊紂王の時の賢人 伯英名 伯牙名 鑠邪吳

夫と干将 白樂天人 樊噲祖 北泥越 北泥増 項

の謀ハツ 祖ハ 百ハ 日ハ 羅ハ 百ハ 日ハ 蘇ハ 日ハ 蓮ハ 日ハ 親

臣 彭祖ハ 日ハ 羅ハ 百ハ 日ハ 蘇ハ 日ハ 蓮ハ 日ハ 親

の謀ハツ 祖ハ 百ハ 日ハ 羅ハ 百ハ 日ハ 蘇ハ 日ハ 蓮ハ 日ハ 親

常盤ハ 俊長ハ 牡丹花ハ 時宗ハ 友徳ハ 東

時新ハ 登蓮ハ 古作馬ハ 東

坡詩ハ 杜子美ハ 杜康ハ 長能ハ 明ハ 明

長嘯ハ 長頭丸ハ 張樊ハ 千方ハ 送

張良ハ 陳平ハ 陳遵ハ 張遼ハ 遼

張旭ハ 了俊ハ 李白ハ 林山ハ 林山

張旭ハ 了俊ハ 李白ハ 林山ハ 林山

劉伯倫 酒と名 柳下惠 名 王仁 百海公の 王戎 名

王質 仙人の 王羲之 名 王昭君 女

行成 名 覺濠 根来寺 覺明 名 川成 百海入

春日 名 榊本紀信 正 龜実 名 輪漁子 名 顔回 名

韓退之 文 郝隆 名 寒山子 拾得 良香 名 賈島 名

女子推 名 高徳 名 武内宿禰 名

道春 名 道灌 名 道風 名 武内宿禰

沢菴 名 道栄 名 他阿 名 丹溪 名 丹霞 名

大石 名 姐已 名 丹溪 名 丹霞 名

裁達 名 達磨 名 道満 名 蓮生 名

衣通 名 宗魚 名 増賀 名

即非 名 祖来 名 大徳 名 孫日辰 名

孫敬 名 孫康 名 孫日辰 名

常縁 東の世別と号す 尚井淨妙 一乘法師と号す

南郭 を世法文と号す 頼豪 北條義家 老子 仙術士の祖 孫什

老萊子 孝行して七十を童に似せし 宇治西相 西相

浦安子 仙宮小入と号す 雲夢 仙つる 教姓 のとは 雄聖魚 甚好上子 大塔宮 天

別当 之也 屈原 屈原 華馳 名匠 桓景 九月九日山を登り酒を飲んだる 郭巨 孝子 貨狄 狄

康頼 まこと山を登り酒を飲んだる 少由基 對善の 楊貴妃 后妃

將門 平教 松浦依用 依用 曼陀丸 如名 摩耶 文 元政 高き 阮籍 七賢の内

玄奘 太子記の作者 謙信 上杉 規子 規子 佛頂 甚慈 普化 菟 文微明 文 護命 命 小督局 小督局

咸日 上 稔音康 日上 古田織部 織部 佛頂 甚慈

普化 菟 文微明 文 護命 命 小督局 小督局

咸日 上 稔音康 日上 古田織部 織部 佛頂 甚慈

普化 菟 文微明 文 護命 命 小督局 小督局

咸日 上 稔音康 日上 古田織部 織部 佛頂 甚慈

普化 菟 文微明 文 護命 命 小督局 小督局

高倉帝の御世に **虎** 東海島の **因** くめ **節** お戸の民 **近** 近 **彦** 彦 **道** 道

一生不犯の女 **素** 素 **云** 云 **仙** 仙 **人** 人 **孔** 孔 **明** 明 **以** 以 **龜** 龜 **袁** 袁 **彦** 彦 **道** 道

特実の **傳** 傳 **教** 教 **最** 最 **沈** 沈 **徹** 徹 **書** 書 **記** 記 **加** 加 **う** う **海** 海 **富** 富 **子** 子 **り** り **て** て **執** 執 **許** 許 **と** と **か** か **る** る **り** り

北 北 **殿** 殿 **司** 司 **山** 山 **の** の **具** 具 **名** 名 **と** と **云** 云 **者** 者 **手** 手 **解** 解 **乳** 乳 **折** 折 **手** 手 **乳** 乳 **の** の **父** 父 **母** 母

手 手 **見** 見 **名** 名 **下** 下 **松** 松 **生** 生 **間** 間 **の** の **女** 女 **趙** 趙 **言** 言 **麻** 麻 **と** と **さ** さ **し** し **て** て **る** る **趙** 趙 **子** 子 **昂** 昂 **姓** 姓

族 族 **拐** 拐 **仙** 仙 **人** 人 **敦** 敦 **盛** 盛 **大** 大 **丈** 丈 **阿** 阿 **佛** 佛 **後** 後 **り** り **ま** ま **う** う **ら** ら **た** た **吉** 吉 **底** 底 **彦** 彦 **宗** 宗 **の** の

貞 貞 **臣** 臣 **任** 任 **和** 和 **田** 田 **喜** 喜 **六** 六 **臣** 臣 **和** 和 **公** 公 **連** 連

文 文 **武** 武 **の** の **士** 士 **と** と **い** い **ふ** ふ **者** 者 **倉** 倉 **頤** 頤 **文** 文 **と** と **い** い **ふ** ふ **者** 者 **吉** 吉 **伯** 伯 **と** と **い** い **ふ** ふ **者** 者

塞 塞 **羽** 羽 **雁** 雁 **南** 南 **王** 王 **尤** 尤 **慈** 慈 **心** 心 **仙** 仙 **湖** 湖 **老** 老 **吉** 吉 **伯** 伯 **と** と **い** い **ふ** ふ **者** 者

清 清 **丸** 丸 **宮** 宮 **一** 一 **法** 法 **眼** 眼 **紀** 紀 **夏** 夏 **井** 井 **上** 上 **代** 代 **暁** 暁 **月** 月

日 日 **替** 替 **女** 女 **天** 天 **王** 王 **匡** 匡 **衡** 衡 **光** 光 **雄** 雄 **光** 光 **名** 名 **言** 言

引 引 **割** 割 **道** 道 **鏡** 鏡 **雄** 雄 **光** 光 **名** 名 **言** 言

季 季 **札** 札 **切** 切 **道** 道 **鏡** 鏡 **雄** 雄 **光** 光 **名** 名 **言** 言

明惠 梅の尾子修司 光彦 鳥丸大田 眉间尺 楚人

之浦大助 百大奉 順 和清文 慈光 大師 敏

親孝 一向宗 俊兼 坊 盛 親信

急法 山門の 性 六根 盛 親信

仁斎 伊豆氏 遮那王 九九 生佛

周公旦 成王の 司馬温 乙

朱買臣 子猷 車泚 王

後行老 小角 秀御 儀 人丸

諸兄 井世 守屋 太子 師直

文覚 守武 守武 いせの 崇恬 つとむ

惺窩 信考の 清明 信陽 関 山

青生 和尚 即康 節

善房 支那 師

高氏 木菴 二代目 文覚 守武 崇恬

浮岡 一修 惺窩 信考 清明 信陽 関 山

善房 支那 師

蕭何 漢の祖 西王母 仙女 赤松子 凡俗の仙人 西施 越の美女

須加賀雄 散見してたぐいと 純友 謀反 郗衍 作て呉す

又伴と吹て
旅多馬も

○人名 追加

伊豫人 元世の支原の 犬云 星のつらみ 池之坊 孝子の駿列 意雲 其の上

今泉五郎右門 孝子駿列 池之坊 孝子の駿列 意雲 其の上

花垣九七 孝子駿列 林又市 開基す 破竹

梵字漢字 とくにがろくの 兵部卿 父(原)

表太 孝子駿列 折居 折居 長田外記 記 乙子

大納言 はは 挽久 大坂位 赫夜姫 牛馬の化 糸原和良 今良

近江 孝子の 孝平若 音曲家 山石寒 の奴 藤田又八 加若 神田

近江 孝子の 孝平若 音曲家 山石寒 の奴 藤田又八 加若 神田

近江 孝子の 孝平若 音曲家 山石寒 の奴 藤田又八 加若 神田

樂人の婦之位

吉田三三

良雄大石氏

良清源氏より

傳と百て
國やまき

道春

禁裏卿もろ
りまき名さ

秋

笛吹こ竹取の約か

一人立馬帽子

陸奥山侍

宗棟

と号してあまの

平おさき

氣樓里

郷師の名品利

宗砥

彫師

その名

祝王

和歌の
祖とす

蘭丸

信忠の

馬命婦

秘の

外郎

右近源氏

のま

宇あさ平あさ源あさ氏あさ

久采仙人

と号してあまの

久我

大内の地を治るを

楊石

松風

村雨

川

五郎

又い五郎

又五郎

待を信は信は

信

化は松は

坂少将

二口の能を

今出

越丸

清

耳の坊を

惟光源氏

出目

江面上を

貞柙

大坂住道代

葵天

上源氏

明石志

賀の

助

上を

秋田

珠の助

助

吉云

定光

之

西住

西住

西住

より大

さい

王丸

佐久間

お

お

お

お

更衣カッパ 桐大藤ノ 今ハ藤其店の者之之担者トハ藤其着の

呼ハおのぬと云女カ 休伯ノ 古阿良藤其師ノ 銘六一知ノ 揚弓師ノ 明珠ノ

甲澄師ノ 命松丸ノ 魚好法師ノ 弥陀次郎ノ 漁人ノ 似我ノ 太鼓ノ

山田氏府修師ノ 鹿武在門ノ 吐の上ノ 江戸ノ 江戸ノ 江戸ノ

生作ノ 藤工一人の名ノ 左甚五郎ノ 良工ノ 黙阿弥ノ 旨井順昭ノ

阿彌ノ 阿彌陀ノ 多宝ノ 大日ノ 藥師ノ 瑞光ノ

音ノ 又魚籃ノ 佛ノ 聖觀音ノ 勢至ノ 地藏ノ

將軍ノ 五大力菩薩ノ 大聖不動ノ 俱利伽羅ノ 於羯致ノ

降三世東方ノ 軍荼利南方ノ 大威徳ノ 西ノ 金剛夜叉ノ 西方ノ

毫潔明王ノ 孔雀明王ノ 毘沙門天ノ 梵天帝釈ノ

釋迦ノ 迦生ノ 出山ノ 阿彌陀ノ 多宝ノ 大日ノ 藥師ノ 瑞光ノ

音ノ 又魚籃ノ 佛ノ 聖觀音ノ 勢至ノ 地藏ノ

將軍ノ 五大力菩薩ノ 大聖不動ノ 俱利伽羅ノ 於羯致ノ

降三世東方ノ 軍荼利南方ノ 大威徳ノ 西ノ 金剛夜叉ノ 西方ノ

毫潔明王ノ 孔雀明王ノ 毘沙門天ノ 梵天帝釈ノ

佛名

阿彌陀 多宝 大日 藥師 瑞光 音 又魚籃 佛 聖觀音 勢至 地藏

貞家 玉光 保昌 青江 びん 玉安 代前 尤 サヒ

村正 名作 勝因 海 忠政 改 助成

玉輝 玉助 日 義助 住 忠吉 日 国彦 山

海のふもと 虎徹 比

○ 後藤家

祐家 少家 少家 徳家 家

頼系 ○ 家 比 安 親

○ 鋸師

埋正 安次 比 国廣 比 若紫

○ 和哥 四天王

定家 家隆 西行 雅経

○ 今

頼阿 兼好 淨辨 慶運

○ 和様 能子

大師流 定家一 善房一 近衛一 行成
 球まの師一 滋まの師本一 石川まの師一 志保まの師一 大橋まの師一
 山崎まの師住まの師一 志保まの師一 大橋まの師一
 玉置まの師一 半助 寺澤まの師一 石川まの師一 勘助 本日
 須藤まの師一

○画工

巨勢金吾 善房まの師一 善房まの師一 善房まの師一
 良秀 佛師まの師一 焼まの師一 土佐光信まの師一 明まの師也
 我まの師枕足 武まの師是まの師一 休まの師也 雪舟まの師一 松まの師尾
 同之まの師信まの師 永まの師仙まの師と云まの師 信まの師子 日まの師野まの師系まの師 助まの師之まの師信まの師と云まの師 日まの師光まの師信まの師 永まの師子
 孝まの師信まの師 光まの師信 日守まの師信 探幽まの師 探信まの師 守政 探雪まの師 守定

日尚信 主として助 安信 永吉 常任 吉井 如川 周任

雪信 右馬と云々 友和 必徳門人おと重し 山樂 先帝の御

春信 善好繪不 英一蝶 之来多賀 凉山 山民

大正の画

○唐画

徽宗皇帝 宋の 趙子昂 書画の 王维 詩と画の

文徵明 畫 牧溪僧 玉 良珪 馬遠

月山 人の名字 系元章 の画

○茶博系人

東山殿 海系我政 古田織部 印舟又 宗和 金

少休遠列 石列 相阿弥 日明の画

紹臨 大正の画 利休 予の宗易と云博の 紹智 洛南 宗且

光琳 画と云又假山とつる 江月 大正の画

宗和 大正の画

の珠光 南浦珠光の傍 土者 光琳の身又陶器ノ貫
所く 花と土画とより 道幸 泉列の産
洛陽山科 住する家 道幸 道幸の産

○秀新くく 其名はきく

下り乞の 後成 の丹後 物致 沖の石 後
破 女 妙政 姉 果 妙政 妙政 妙政 妙政
と 妙政 の 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政

○游女の名

中の君 白 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政

珠名 上 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政

久乃 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政

玄深 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政 妙政

和歌 和歌 日比 日比 妙政 妙政 妙政 妙政

母 桂本 口西上人 妙 口西上人 龜 口西上人

少 口西上人 虎 口西上人 綾 口西上人 初君 口西上人

袖 口西上人 班女 口西上人 阿古 口西上人 痛 口西上人

月 口西上人 女 口西上人 佐 口西上人 長 口西上人

白 口西上人 捨 口西上人 長 口西上人

長 口西上人

宮 口西上人

吾 口西上人

孫 口西上人

口西上人

○茶 黒田

孫 口西上人

花 口西上人

き焼く。一。坐焼く。二。代をさす。三。代をたう。四。代をたう。五。代をたう。六。代をたう。七。代をたう。八。代をたう。九。代をたう。十。代をたう。

や身ゆ 仁わす村へ来安んきとら後ん。清おゆき。三石さき

。難波焼物 ゆきま。利久焼。織部 やま。丹波焼

。光収方 ゆきま

。古之島 ゆきまの島。古之島 ゆきまの島

。安南。呉例 ゆきまの島。祥瑞 ゆきまの島

。吉山 ゆきまの島

。天命 ゆきまの島

。富子 ゆきまの島

。風爐 ゆきまの島

。羽帚 ゆきまの島

。水注子 ゆきまの島

。蓋子 ゆきまの島

。抄 ゆきまの島

。抄 ゆきまの島

○長板。袋棚。藤の童子。うしろ長く 柱のうしろりく
 ○数寄屋。茶寮。茶會。路以油比。炉改雪階
 ○松履。竹の皮を三擇り。茶の茶。濃茶

○瀬戸電取

瓶子。由

祖母懐くま 景うごむ
 うらまへ

赤付の由

赤はいろま
 まの世く

位佛の由

よこしれいりう
 やゆえりう

書あわゆ不名 辰合りま 日

移移の由

○香

十炷香

競馬香

三夕香

吳越香

鬪鷄香

小巻香

住吉香

百和香

俗々茶碗あは
 せりまぬなり

伽羅

奇南香

沉香

赤梅檀

北蘭太者待

ちよあり

身より

揚巻妃の
 傍子のあし

吉香反

初音

まきくまは路
 ハのちよま名をりて

付舟

たぬぬきりう
 こりりあし

大泥

伽羅のあし
 抱まらぬあし

香炉

香机

香盒

香匙

掛香

雅言 俗語 羽立 檜卷末

○錦繡

○大倭錦 ママトニシキ 津具つぐううちち 日わらわぬの家也 鶴頭金襴 もやう 長来寺

七星しちせうの目 花兎はなう 兎うのの丸 鴛う来き ううのの丸 花磯はないそ ううのの丸 魚

逢坂あさか ああのの丸 劔先けんざん 劔けんのの丸 嵯峨さやま 我われ 切き 赤あか 寺てら

城しろ ああのの丸 下所しもところ ああのの丸 銀閣寺ぎんかくじ 地ち

あ

大德寺 白地石 鑊錢 切 大鼓 たのこ

角龍 永親堂 達仁寺 かたの 安果房 店地

古金 欄 牡丹 糸屋 切 山伏 の 印金

金紗 織部紗 糸竹 沙屋 切 博 セ

雅金屋 糸竹 純子 有樂屋 子

漁倉 と 紹野 と 清 お 切 梅

高切 室 糸竹 の 糸竹 の 糸竹 の

金 糸竹 綸金 糸竹 姉 糸竹 七糸 大牡丹

小牡丹 鳥雀 トリス 定家 ぼぼく 蜀江 奥福

切 糸竹 宝珠 ちぎ 銀 欄 糸竹

○唐木

鐵刀木 糸竹 糸竹 黒檀 花桐 多羅樹 白檀

○草

印帝亞 俗 草 糸竹 莫臥爾草 糸竹 波斯草

ムスコウビヤ 今ハスヨ サントノ革 金唐革 紅革
犛皮 ユビトカハ

○樂器 附名器并樂人

○琵琶 大秘書小秘書云々事ありてハ胡國ノ 箏 サウシヨ
上トマテヨク 又ハシラノ名ト按トシ
○琴 又ナニテ 和琴 ヤマテ 瑟 ニ十五弦大瑟ハ
又ナニテ 箏 又ナニテ 笛 又ナニテ 太鼓 カウコ 羯鼓 シヤウコ 鉦鼓 シヤウコ

海賊丸 びくの 蛇逃 日エ 折 日エ 青葉 日エ

一節 切岩 昔男と云ハ遠列度ノ 尺 ハ 喇叭 ハ 太平簫 チマル

○樂人 伶人 日エ 假面 日エ

○假面 樂ノ面

○菩薩 皇仁庭 阿夜岐利 貴徳 キ 崑崙 ユロ
八仙 拾芥抄 納孫利 ナツ

地久 胡德系瓶子 髪子尾まき 右方右方 天王

○菩薩 胡飲酒盃あり 蘭陵王面 還城系ゲン

改字改 折頭バトウ 採茶サイチャウ 按摩アツ 二二

睡久睡久 笑久笑久 の扇扇 姑姑 の足足 方方 左方左方

○又 紙の面

○有 黒色黒色 父尉セウ 延命尉延命尉 者者 小面小面 深女フカイ

係次郎係次郎 主吉主吉 尼眼ニガン 生成生成 般若般若 破尉破尉

朝日尉朝日尉 筋男筋男 耶那男耶那男 大癒見大癒見 小癒見小癒見

大飛出大飛出 小飛出小飛出 鉤眼コウガン 弱法師弱法師

○能 狂言

○鳥帽子鳥帽子 拵拵 末廣末廣 うばうば 拵拵 糸一糸一 相合袴相合袴

今今 系系 相合相合 糸糸 福福 糸糸 八幡八幡 舞舞

花子花子 素袍落素袍落 通園通園 文彦文彦 繩索縄索 叔母叔母

酒酒 清少鬼清少鬼 秋大名秋大名 八句連八句連 舞舞 女女

粟やき 腰祈 氏盗人 沟孤 唐相撲
 名取川 福の神 三人ま離 梅志ぶり 鳴
 字多編

○碁石坐居手詠

○衝カキル 幹カク 約ワケル 飛トバ 割トク 粘ツク 頂カシラ 觀ミ 関キル
 断タ 行ユク 擦シラ 點トカ 跨カス 夾ハサ 抄セ 辟ワツ 刺サ 革カ
ウチホフ 業ミ 般カクム 結カクム 尖コスミ 縛バシ 門カ 征シラ 却コウ 盤ハシ 喧ツム

柳ヤナギ 仇トコロ 巖イハ 硬節カク △贏カク 輸ウツ 賭持碁
 助言 互先 定先 井目イイヒタ 総立ヨツ

○将碁

○少将碁 和将碁 中将碁 天竺将碁 大将碁
 大々将碁 摩マ 鷄カダ 大将碁 平手 對馬 日上 先手
 後手 手見碁

○雙六スゴク

○重テウチ一チウニ重シニ二シニ朱シニ三シニ朱シニ四シニ重デウク五シニ疊テウク六シニ塞ササ穀シニ同

筒ドウ双シウ方フ子シ 罽ケイ 重テウ食シキ 双のちりび 攤タン 博

○雅遊 雜混

○投トウ壺コ 一筆五筆十筆二十筆 貝ヘイ合カ又マタ歌カ貝ヘイ 考

合カとトうウつ 今 彈ダン基キ 源氏初編 韻イン室シキ 今の上の石

源ゲン氏シのノ屋ヤ子シ掩エン約ヤクも 今 又マタ字ジ須ス 今 廟ミウ草ソウ 今

んンとトまマとトまマとトかカくク 今 今 今

○蹴鞠 洲家 花巻 井 雜伎

○四シ本ホン懸ケン 松マツ四シ本ホン 今 松マツ二ニ本ホン 柳ヤナギ 今

おオ葉エフ日ヒ下カ 松マツ三サン本ホン 恒コト守ノリ 恒コト閑ヒラ警サト

こコこコい 今 折セ友トモ木キの

根ネ枕マク 負ヒさサり 今 上ウすスり 今 救サすスり

席セキまマり 今 七シチ夕シキ鞠キック 今 目メ代ダイ長チヤウ

者シヤ草ソウ 今 精シヤウ大ダイ明メイ神シン 今 大ダイはハ松マツ本ホン村ムラ

○七小町

○双紙洗小町 雨乞ー通ー清水ー
卒都婆ー鶺鴒ー圓寺ー

○七種菜

○芥 芥 鼠麴草バギマウ 繁葉ハユベシ 佛座 北スナナ

蘿蔔スビシロ

○秋七種花 万葉

○秋 尾花 曾花 梅子 女郎花 藤袴

朝アサ貌モト

○茶 茗目アサ茶

○宇治茶 柘尾茶 信樂茶シカラキ 近江 鹿溪茶コケイ

○の 芦久保茶アサ 川上茶アサ 下書茶アサ

仙セン靈レイ並ナリ 由ユ △茶アサ 橋ハシ 子コ 始ハジメ 子コ 茶アサ 子コ 茶アサ

新茶 古茶 茶アサ 撰ヨリ 夏切茶

○酒

諸白伊丹大坂伊丹富士見酒 南都忍

菊か煉た多た三三尾道尾道日麻地日麻地

保命保命少少粟盛粟盛梅梅葡萄葡萄

枸杞枸杞桑桑豆淋豆淋味淋味淋屠屠魚魚冷冷馨馨

燒酒燒酒醴醴一夜酒一夜酒茶茶藤瀝藤瀝白酒白酒采雪采雪

雜雜酒酒葛葛薯薯生生姜姜隅田川隅田川醪醪醱醱

糟糟新酒新酒古古金粉金粉覆盆子覆盆子

○餅

公仕餅公仕餅珠光珠光椿椿柚柚外郎外郎醒井醒井越越

鷄鷄胡麻胡麻山椒山椒枅枅寒燒餅寒燒餅京丸山京丸山の寮の寮が

丸丸山山のの寮の寮がが 琥珀琥珀紅梅紅梅ああまま

○古錢

半両半両五銖五銖貨泉貨泉布錢布錢男子男子とと女子女子とと手手とと手手

用元通宝一と一法目 吉加之流いみじ 永樂通宝日

和同用珍 大黒流 蛭子流 駒引

題目一 念仏一 長命富貴 伊勢宮流

金流 銀一 角一 新一

調百 者百 錢坐 鉦

○忌 詞いせ 宮いし 向

佛と中子 経ヲ流紙 塔ヲ何良之岐 寺ヲ尾草月

僧ヲ髮長 尼ヲ女髮長 存ヲ片膳 先ヲ奈保留

病ヲ夜須美 哭ヲ鹽垂 血ヲ阿世赤ヲ梅穴 園

墓ヲ壞 堂ヲ香燃 優彼女塞ヲ稱角答ニ

○鷹

白雁ヲホタカ 足雁ヒシ 影一 鶴ハイツカ (漢語抄ニ波之太賀又著)

兒鷗コナリ 百登えいハコの雀ツグ 雀ツグ 雀ツグ 小集コサミ

鶴コツ はし

月の輝きありし時ハ山陰花雪宮の山後大能の如きも
師匠とりてまこと云へ。○富家 豪家 壇亭 膏梁
の位より高き子とて守り本意なきの事あり
くしりぬきなき事あり云ハもまじりあや
○酒ノ君 百飲の如き事と云
言成れ ころと仰ふ所の如しなり 後よりよき事あり
言成れ ころと仰ふ所の如しなり 後よりよき事あり

○富家 豪家 壇亭 膏梁

殿 製造 閣 水 樓 俗ニ階 庭 形 亭 園 水 林
庭中の 臺 琴 一月 帳 臺 妻 戸 園 玄 關 園 房

納戸 出居 重鑑 鍊屏 築牆
後地 築山 假山 水門 涼棚 數多の庭 別業

子 莊 日 上 山 莊 日
○貧家 隱者 山居 用居
村居 田家

○草屋 一 亭 一 舎 一 堂 一 菴 茅屋 白屋

破屋 散屋 柴門 一 扉 蝸舎 一 廬 寒窓
尖頭亭 姉屋 葉家 植生小屋 四阿 萱軒

子の戸 紫戸 繩樞 仮庇 竹篁垣 延屏風
サカシ 履

○旅舎

旅店 蕨ハ旅店の飯食と云
今 括り巻 履と云

○館驛

駅樓

候館

傳舎

羈寓

○郭裏

遊女町

○女肆

花街

柳巷

青樓

娼家

と云

娼門 上

娼婦

娼妓

胡姬

粉頭

の 稱 子 云

遊女

妓女

宿

遊仙窟

傀儡

古 心 しの 奴 舎

女郎

と云

傾城

今 遊 女 と云

と云

艶女

山田

自拍子

流身

浮身

越の 海 云

白人

京 崎 子 の 形 便 云

忘

ハ

山 城 伏 見 乃 曲 部 の 形 了 云

今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

花車

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

花車

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

花車

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

花車

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

花車

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

花車

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

又 石 山 翁 分 藩 記

不 忘 云 云 又 云 云 又 云 云 今 今 今 云

花車

かき
とよ

○音曲 邦曲 俳優 戯遊 并 傀儡

○冷泉 綱戸 平家 誦ハ一番二番トソハ後ラハ二匹ニ成
ト云テ家ハ一句ニ与ト云

浄瑠璃 況如 哥念仏 哥みあ文

六字書 水滸中ハ女ヲ交テ家来ハハ家
オテ侍ラウアヤツク定テ身ハ日 薩摩

比布太彦 後侍々々云 信太節 紀前 一外記

古佐 一 虎尾永雨 一 中 一 中 一

文弥 一 播 一 義太夫 一 海ノ御供ノ業ノ
サ道門チウノ様ニ云

孝保の 國太夫 一 忠度 一 偃師 小平太 江戸傀儡
乃巧ヨウ

山本弥五郎 孝保人
其元祖 時台 和助 玄米 江戸

太史を著す所の由人邪いよものをついやくいひのちまはせぬ
の男も信ふく同所を強ひ佐忠といひくくしんくくしんくく
人邪をうつしひやくくくくくくくくくくくくくくくくくく
其名をくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく
くくくくくくくく 便偶子 順和 てるのくくくくくくくくく
くくくくくくくく 古くおまのくくくくくくくくくくくくくく
くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

印可カ 善術を師イロ 安忍イブ 日本ニッポン 入綾イリヤ

儀回イサ 家童イサ 伊勢イセ

勇魚取イサト 犠牲イサ 今様イマ 兔缺イサ

世様ヨク 犬牙妙イヌ 肆イサ 板井イタ 岩井イワ 岩間イワ 水ミヅ

石觸水イシ 是當イデ 敦圍イソ 妨嫌イソ

音呼イネ 掲馬イナ 犬追物イヌ

入方外イリ 依稀イキ 頼イレ 射向イム

行イシ 漏刻イロ 囉イサ 駟馬イサ

六時イシ 讚イサ 麓イサ 祝イサ 半額イサ

揆撫イサ 花イサ 葉守イサ 神イサ

...

...

...

...

放埒はなはら 源げん 挽歌わんか ぼろぼろ 小端こはた

速吸名門すみずみ 腹黒はらぐろ 法眷はっけん 友とも 反へん

魂香ゴニカウ 早緒はやお 腹黒はらぐろ 法眷はっけん 友とも 反へん

兄弟ハライカラ 初瀬祈はつせいのり 乘駄まいた 最初馬はつしちま 疾風はやかぜ

今いま 殷詩インシ 靈レイ 貌姑射ぼうこしゃ 花竹かたけ 花竹かたけ

方頭はうづ 無勝むしょう 如意にぎ 湖海こかい

甚多ニラグ 二半にはん 二の所にのしよ 女御にょご 女孺にょじゆ

湊みなと 海本うみもと 如意にぎ 女御にょご 女孺にょじゆ

拙ちやく 任弱にんじやく 逃水にがみづ 麁眉あらいまゆ 麁軍人あらいぐんじん 屠ほ

菰こも 北畠きたはた 院いん 麁眉あらいまゆ 麁軍人あらいぐんじん 屠ほ

寂しやく 緇しやく 矢倉やくら 肺はい 肉にく 屠ほ

羈かひ 祝いわい 屠ほ

羈かひ 祝いわい 屠ほ

羈かひ 祝いわい 屠ほ

今いすまじり ホル 卷 ハ十九十と卷と 花 ホウ 々々 葉の 鯨母 ホタル 風ふんとして沖の方と云なり

投 ホル たり ホウ 風丸郎 和漢三才正(食鑑)よりしては身とらんごふより貢一

蓬菜 列仙傳本朝少蓬菜と称 刀自 和名光女と 外 トシ 敷 ツ 系 ノ の

馬皮 淡小のノ皮ハ柔人 厭口 盛スイキ 直宿 夜とちり 屯食 ツ 下 ノ 膳

折 日本也 厭口 盛スイキ 直宿 夜とちり 屯食 ツ 下 ノ 膳

時 イ 宋 イ 直宿 夜とちり 屯食 ツ 下 ノ 膳

每本 イ 投花 権頂 子 ん 相 相 高 高 河 河 系

年満 イ 軾 イ 遙 イ 點 イ 糸 イ 守 イ 糸

要 イ 悽 イ 抽 イ 鈷 イ 鎌 イ 首 イ

千木 イ 禿 イ 千 イ 石 イ 誓 イ 令 イ 法

塵泥 イ 千 イ 石 イ 誓 イ 令 イ 法

良夜 イ 明 イ 目 イ

離宮 イ 竜 イ 骨 イ 車 イ 俗

雨 イ 而 イ 離 イ 宮 イ 竜 イ 骨 イ 車 イ 俗

三 イ 丘 イ 雨 イ 而 イ 離 イ 宮 イ 竜 イ 骨 イ 車 イ 俗

怒濤 人の 叩首 義理 尊 布 屏風 ぬの

て ぬす ぬす ぬす ぬす ぬす ぬす ぬす ぬす ぬす ぬす

福 福 福 福 福 福 福 福 福 福

と 与 与 与 与 与 与 与 与 与 与

字 假名 女 花 人 下 藤 の 御 末 女 の 版 御 甚 小 姫 老 女

鬼 女 伊 物 三 平 二 満 俗 女 納 女 下 女 御 子 良 子 太 神 宮 の 神 佛

送 越 丸 花 面 障 匡 助 及 越 階 晴 漕 沖 太 殿 油 丸

押 領 使 今 云 地 四 深 越 階 晴 漕 沖 太 殿 油 丸

沖 中 川 天 永 財 余 各 競 大 歌 所 大 内 女

侍 徒 徐 玉 琴 時 蛭 蟬 大 歌 所 大 内 女

譯 傳 唯 卸 大 歌 所 大 内 女

葉 砧 吾 子 大 海 大 歌 所 大 内 女

病 葉 遊 近 酉 美 本

多 忘 心 水 病 葉 遊 近 酉 美 本

破^ツの^レ今^ノ了^ル座^ノ和^ノ今^ノ痲^ノ病^ノ云^フ黄^ノ猪^ノ十日^ノの^レ案^ノ列^ノあ^レ部^ノ

美^ノ枝^ノを^レし^テみ^テ和^ノ名^ノら^マと^シて^レ云^フ閣^ノ思^ノ君^ノ古^ノ文^ノ話^ノ則^ノ則^ノ則^ノ和^ノ音^ノ詩^ノよ

吾^ノ妹^ノ事^ノを^レ食^ノ餉^ノ乾^ノ飯^ノを^レ食^ノ雅^ノ抄^ノ葛^ノ城^ノ沖^ノの^レ岩^ノ格^ノけ^レみ^テ夜^ノ方^ノ遠^ノ

天一^ノ計^ノ子^ノの^レオ^ノカ^ノウ^ノる^レ其^ノハ^ノリ^ノと^シて^レお^ノま^ノつ^ノつ^ノと^シて^レこ^ノノ^ノり^ノる^レカ^ノ

湖^ノ月^ノ抄^ノ方^ノ遠^ノ明^ノ非^ノハ^ノ泉^ノ列^ノ喫^ノ向^ノ泉^ノ寺^ノと^シて^レ云^フを^レ遠^ノの^レ社^ノの^レま^ノと^シて^レ云^フ

兒^ノの^レ食^ノす^ノの^レ雁^ノ風^ノ呂^ノカ^ノア^ノる^レ時^ノ木^ノの^レ枝^ノと^シて^レ云^フは^ノ枝^ノの^レ海^ノ辺^ノに^レ於^レて^レ又^ノ考^ノす^ノ

て^レ凡^ノら^ノと^シて^レ云^フ極^ノ極^ノを^レ云^フ害^ノ太^ノ極^ノ要^ノ訣^ノ梅^ノ花^ノ皮^ノカ^ノの^レま^ノヤ^ノ乃^ノ

其^ノ女^ノ辰^ノ虫^ノ樓^ノ又^ノ海^ノ市^ノに^レ云^フ蘇^ノ州^ノへ^レつ^ノく^ノ由^ノの^レ土^ノ人^ノ見^ノの^レ如^クづ^ク

韓^ノ衣^ノ河^ノら^ノち^ノカ^ノリ^ノ冠^ノ捕^ノ冠^ノと^シて^レ云^フ汗^ノ衫^ノカ^ノの^レま^ノ女^ノの^レ上^ノ総^ノ念^ノ仁^ノ

耀^ノ歌^ノ會^ノ方^ノは^ノぐ^ノ山^ノよ^ノあ^ノと^シて^レ云^フ女^ノハ^ノ花^ノ林^ノハ^ノり^ノた^ノ上^ノ久^ノ

神^ノ考^ノも^レ多^ク汁^ノ久^ノと^シて^レ云^フあ^ノる^レ寂^ノま^ノま^ノあ^ノる^レ守^ノ角^ノ解^ノあ^ノの^レ如^クづ^ク

人^ノの^レ賓^ノ久^ノ人^ノと^シて^レ云^フ男^ノ浪^ノ連^ノ枷^ノ我^ノ他^ノ彼^ノ此^ノ

神^ノ社^ノ考^ノ髪^ノ趣^ノ各^ノ蓋^ノ神^ノ々^ノ敷^ノ谷^ノ谷^ノ呵^ノ々^ノ

戒^ノ檀^ノ石^ノ福^ノの^レ華^ノ酒^ノの^レま^ノら^ノと^シて^レ云^フ剥^ノ手^ノ倍^ノ家^ノ吞^ノ難^ノ唾^ノ

著者 偏腹痛 文割 紙形 今押 潜女

光棍 何童 又川 蘇也 柳川

蓬生 夜一夜 昨夜 昨夜 昨夜 昨夜 昨夜

才人の名 麻猪 起粘 憑談 人 嗷 嗷

苛容 我 早添 女 獨眼人 失明神

戒檀巡 信列善 符衣 布衣 相拔 罪

督長 耀渡時 阿屋 蚕

麻火屋 佐 頗 傾 鷓鴣 鷓鴣

浴室 浴王 和尚 長老 見 世計 酒

縁水 汁 又男 丁 下 昇 住 下 夜 這

人行 取 蓬生 夜一夜 昨夜 昨夜 昨夜 昨夜

風折 烏帽子 之 之 之 之 之 之

源 鮎 鮎 鮎 鮎 鮎 鮎

昨夜 昨夜 昨夜 昨夜 昨夜 昨夜

昨夜 昨夜 昨夜 昨夜 昨夜 昨夜

昨夜 昨夜 昨夜 昨夜 昨夜 昨夜

忠告と 訛りたる 四支と 口方 田文 換紙の帳

田夫 豊夫 凡人 松明 ついすの 水新のつし

軍の 團げえお 棚牛 相厨子 茶

知 季季 壘尼 湖口 竹 蘭生 大眼

基子 婿 類馬風 敬孔者 列仙伝

墮落 俗くうラクしよ 冬相小舟 言察在

侍室 地をいもふ 婦れがれのうらみ 女

天子の 結婚 (日本) 喧乱のよと云 万結 猶 緒不足 (万)

あかしのやうに 集る ぬめり 舟集 言察在

後流と云 薄連のゆめ 多 口 針 汁

新以 鷲首 げまとのの 蘇民書 札の 柳の

袖 几帳 袖 傘 驚破 舟 船

今えん 作 麻生 ぼろあいの 坐言 微降雨 小 伝

美曙 坊が 女 (汁代 口 央) 宗 廟 續 版 (江 次 才) 属 託

山夫 山姑 山姥 和俗 哉覽

矢張 止期 不明 眉根 痒

大和女 十寸 浣 眉根 痒

丸通神 志心 志意 枕 枕 吹

前渡 志心 吹 志心 吹

移 志心 吹 志心 吹

移 志心 吹 志心 吹

速 志心 吹 志心 吹

太平 瞬目 函 番木 敬

吃 志心 吹 志心 吹

栄 志心 吹 志心 吹

中 連 染 羞 明 舌 文 扶 疎 枝 略 地 气 推

痲衣 暗 蟬 才 削 氷

結 馬 結 繩 削 氷

夾竹桃 を代居る必りつる山人をまののせり中山傳心録
一名風仙 とて六七月花を咲かす

玄妻 左傳 外在 今山よりくくくくく人と云ふ 偏匪頭 西

器盛 おのれけり 結跏趺坐 佛の足 咲々 原色 見逆鱗 帝王

元帥 大お 遣唐使 前 形勢 日本 疾犬 とけ

文車 書ゆとつと 臥猪床 雲山抄 仏僧 山住

佛孫 油中抄 西玉の 不倂 ふか 不敏 才能 儀 のこの

らがる やらごらん 懐 風 岩 都 我代巻 性者 性 芥々 香の

負何 父の逆 嘆 業 腰面 不 附 節 擗立

將水 の水 隈口 の 心 走 名反 紅 匡

小舎人 もの 心 走 名反 紅 匡

胡砂 砂 胡波 女 香山 谷 詩 江 湖 基 敵

膠柱 と 胡波 女 香山 谷 詩 江 湖 基 敵

膠柱 と 胡波 女 香山 谷 詩 江 湖 基 敵

膠柱 と 胡波 女 香山 谷 詩 江 湖 基 敵

おまへ様 おまへ様 渾天儀 日目のらんり 胡椒 胡椒

巾 びん 望城 ゴウシキ 丑大カ ウシオホカ 黒牡丹 クワボクタン

菰 コモ 越 コト 混沌 コトド 徑 コトミチ

小道 コミチ 穀星 コシヤウ 小迫合 コゼリアヒ 好事 コトガズ

来方 コトカタ 聲言 コトコト 媚 コトコト 是 コト 柞 ソウ

拱 コウ 木居 コキ 特牛 トクウ 比及 ヒキ

殿上 テンジョウ 出居 デイキ 煉字 レンジ 花字 カジ

母須麻 ボスマ 方 カタ 觀面 クワンメン 輝 クワイ

天 テン 蚕 サン 絲 シ 手 テ 徹 テツ 把 バ 針 チ

殿堂 テンドウ 白 ハク 絲 シ 布 フ 順 ジュン 和 ワ 調 テウ

重 ジュウ 食 シキ 出 デ 會 カイ 桑 サン 屋 ヤ

轉 テウ 婆 パ 女 メ 骨 コツ 骨 コツ 骨 コツ

調 テウ 束 ソク 膳 テン 供 キョウ 拵 テウ 扇 セン

扇 セン 扇 セン 扇 セン 扇 セン 扇 セン

足掻幅アガカハ 争ア争 其辛ア其辛 秋衣ア秋衣 又下奴ア又下奴

遊敵ア遊敵 鮮ア鮮 其辛ア其辛 秋衣ア秋衣 又下奴ア又下奴

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波 阿波ア波

の身サシ 仿律サモリ 譯サシ 女々々トナリ 鳴ナリ 牙サシ 代サシ 妙サシ 醋サシ

酬モトス 酬サカケ 宴サカケ 倒サカ 敗ダク 曲マ 馬ウマ 幸サイ 先サキ 晏サカル 魚イサ のノ 道ミチ

饑ウラガヒ 餓ウラガヒ 食クハ 體カラダ 又マタ 先サキ 瘦ウツ 不サラ 差サシ 任サモ 他ト 遮サカ 莫ム

私サシ 語カタリ 三ミ 又マタ 待マツ 大オホ 成ナリ 又マタ 大オホ 成ナリ 又マタ 大オホ 成ナリ

塞サイ 軍イクサ 勢セキ 秦シ 吉キチ 雜サカ 收ウケ 馬ウマ

不サシ 祥サシ 惡アク 向サシ 采サシ 華サシ 布フ

印サシ 幕サシ 曝サシ 布フ 竹サシ 箇サシ 俗サシ 今サシ 俗サシ よヨ 及サシ

小サシ 筵サシ 細サシ 水サシ 酒サシ 浸サシ

多サシ 吟サシ 徒サシ 然サシ 酒サシ 直サシ 訶サシ 破サシ 罽サシ

妓サシ 圍サシ 几サシ 帳サシ 真サシ 見サシ

衣サシ 被サシ 居サシ 帳サシ 几サシ 帳サシ

木サシ 強サシ 倭サシ 屈サシ 雜サシ 限サシ のノ 木サシ 丸サシ 殿サシ 天サシ 智サシ 天サシ 皇サシ 皇サシ 后サシ 之サシ のノ 山サシ 之サシ 之サシ のノ

玉サシ 體サシ 君サシ 土サシ 運サシ 執サシ 柄サシ 太サシ 臣サシ 魚サシ 道サシ

九サシ 灌サシ 久サシ 三サシ 踏サシ 踏サシ

玉サシ 體サシ 君サシ 土サシ 運サシ 執サシ 柄サシ 太サシ 臣サシ 魚サシ 道サシ

雪花菜 騏驎竭 (流志支那) 祇陀林 (名)

曲录 木戸 国戸 芝也 木戸 野 野の字と恐れ 木戸

霧之入 著長 邪許 木字 木居

木遣 密理 木居 魏々蕩々 俗あやうく

吟味 我慢 密理 木居 吟味 我慢

端正 仰山 虚方附 休 不意 草

鞠 ちとら 一日二日 ちとら 鞠

女 女 女 女 女 女 女 女 女 女

湯谷絶谷 長庚 湯谷絶谷 長庚

由布佐礼 女 由布佐礼 女

馬手 目綾 孟津 目及 馬手

目成 目摺 膳 眼路 目成

減相 智度論 妻 乳母 妹 廬

減相 智度論 妻 乳母 妹 廬

減相 智度論 妻 乳母 妹 廬

減相 智度論 妻 乳母 妹 廬

めハ女子ノ 不眼括ノガレ 野客サウ 道綿ノ 密シ 他念リ 酌イ 酩テ 酩イ 酩イ 酩イ

綿織ノ 女巧ノ 明星ノ 日ノ 星ノ 俗ノ 明ノ 眩人ノ 幼佛ノ

漢昏ノ 妙音講ノ 風流ノ 伊物ノ 兼代衣ノ 山ノ

衣架ノ 御灯ノ 春曙ノ 風鞞ノ 俳席ノ 金鈔ノ

御方ノ 未凍ノ 診脉ノ 看見ノ 且行ノ 行幸ノ

共為夫婦ノ 欲見ノ 方ノ 診脉ノ 看見ノ 且行ノ 行幸ノ

天子ノ 御幸ノ 微妙ノ 髮臥ノ 食菓ノ 竊窈ノ 文選ノ 官ノ

子女ノ 木乃伊ノ 山都ノ 御幣ノ 零ノ 山陵ノ 水駅ノ

頻浪ノ 白浪ノ 少令ノ 職神ノ

神田ノ 相国ノ 下ノ

港板ノ 舟ノ 不見ノ 辛ノ 食菓ノ 竊窈ノ 文選ノ 官ノ

御幸ノ 微妙ノ 髮臥ノ 食菓ノ 竊窈ノ 文選ノ 官ノ

子女ノ 木乃伊ノ 山都ノ 御幣ノ 零ノ 山陵ノ 水駅ノ

頻浪ノ 白浪ノ 少令ノ 職神ノ

とかりし 新登意 いり出さし 山電白虹の口銀いふ雪

金とらん 倭文 ほろの布りり 津とまらるる一田いりとらぐく山

時披 しひ 元寮 げんそう 知客の位僧又知僧の客僧と

諸生 しよせい 尚齒會 しやうしゆかい 志良波 しりやうは

標 ひし 山人 しやんとん 新造 しんぞう 人丈と

幸氣 きき 弄丸 りやうわん 級照 きやうしやう

万条朝文 まんじょうてんぶん 白物 しろもの 又白鹿 またしろか

新艘 しんそう 舟より又遊女も川行けれ

支様石 しさまいし 儀女 ぎにょ 鋪口 しほぐち 金山 きんざん 泗漢 しうかん

石 いし 相 あひ 正當日 せいとうじつ 修訂者 しゆていしや 紐 ひも 絛 しほ 絛衣 しほえ

富長 とみなが 志 し 七系 しちけい 支 し 梁 りやう

仕途 しと 不先火 ふせんか 木 き 支梁 しりやう

子母 こぼ 踏 ふみ 神 かみ 出 い 支梁 しりやう

支梁 しりやう

材木下風(左傳) ちぢ(万) ちぢ(万) 樓皇言

のころれ 級戸風(中臣致少) 四天二天(甲陽軍鑑) 晴羽搔(晴羽の)

羽とまきまき 暗(見の目と) 卓袱(卓子と) 卓袱(卓子と) 卓袱(卓子と)

これ格進の 執筆(りり) 親句(味句) 將(大将のこ) 將(大将のこ) 將(大将のこ)

今これと月(白) 試樂(舞曲の) 試筆(女の吉吉と) 試筆(女の吉吉と) 試筆(女の吉吉と)

洒浴 挺然(句) 拾(壯子汪) 自隨(自隨) 恬然(又云)

絶(り) 數鳴(河海) 拍浮(文) 白(史) 徐々(りり) 殿(兵家)

舌長(りり) 舌長(りり) 舌長(りり) 疵瑕(りり) 疵瑕(りり) 疵瑕(りり)

烏有見(原) 重想(原) 精舎(事物キ) 取次(筋斗) 取次(筋斗) 取次(筋斗)

情強 清士(禁中) 夷哥(連) 夷哥(連) 夷哥(連)

有縁(りり) 有縁(りり) 有縁(りり) 有縁(りり) 有縁(りり)

有縁(りり) 有縁(りり) 有縁(りり) 有縁(りり) 有縁(りり)

柄香炉 柄の 燧具 名づくは神楽に一夜に并けりしとありぬ

籠器 多きと 蚕簿 かいて 入誤 イルエラボニ 映 エイヌ 日のゆえつりり

曳哉 ゆといひ 泳草 泳おりの 沈酒 日本主 電 俗よひ

被官 被く 副車 副車 核椰毛車 核椰毛車 飛彦人 飛彦人

番匠 番匠 烏帽子 烏帽子 夷曲 夷曲 膝凡 膝凡

狹突 狹突 吟吻 吟吻 一陣 一陣 村差雨 村差雨 姫佐 姫佐

前 孟津 愁殺 愁殺 蘿鬘 蘿鬘 聖 聖

擯発 擯発 非心 非心 慈翁 慈翁

歎 歎 失声 失声 順和 順和 羊歩 羊歩 直物 直物 日足 日足

曝々 曝々 斜 斜 日南北向 日南北向 藥 藥 膳 膳

飛狝 飛狝 脚夫 脚夫 茨菰 茨菰 匹夫 匹夫

鄙却 鄙却 日南 日南 北梨 北梨 匹夫 匹夫

彼岸太島 彼岸太島

世俗いづん入初日の晴るよとていんかのたれ

抄子の物多き抄子紙多し
 寸法も此紙より大なり
 此を束にして巻き置かば
 此の束を以て束紙とす

此紙束紙也



俳諧翌檜初編

出来

同

二編

近刻

于時安永第八己亥歲夏六發行

江戸

書林

室町
 須原町目
 市兵衛



明倫彙編
家範典
卷之四
居